

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先: 備蓄企画部企画課 宮沢 TEL:03-6758-8305

広報担当: 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

串木野国家石油備蓄基地における総合防災訓練の実施について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)が国から委託を受けて管理している串木野国家石油備蓄基地(鹿児島県いちき串木野市、以下「串木野基地」という。)において、10月21日(金)平成28年度鹿児島県石油コンビナート等総合防災訓練が実施されました。

本訓練は、鹿児島県石油コンビナート等防災計画に基づき、特別防災区域串木野地区に所在する串木野基地における災害発生を想定して実施しました。串木野基地および防災関係機関等が一体となって総合的な防災訓練を実施することにより、防災計画の習熟および関係機関相互の協力体制の緊密化ならびに特別防災区域に係る災害の防止と防災活動の円滑な実施を図ることを目的としています。

本年度の訓練は「午前10時、鹿児島県甑(こしき)断層帯を震源とする震度6弱の地震により3.0m以上の津波が発生。大津波警報が発令された」との想定で、串木野基地従業員は高台にある基地の展示館(海拔48m)に緊急避難。「午前10時06分原油揚荷作業中、鹿児島県市来断層帯を震源とする震度7の地震が発生し、その後、構内設備から原油が漏えい、その漏れた原油に何らかの原因で着火、火災が発生。また、竖坑上部室内でガスが発生し作業中の事業所員1名が酸素欠乏および足を骨折し、被災。」との想定で実施されました。

当日は日本地下石油備蓄(株)串木野事業所、鹿児島県、いちき串木野市、消防団等全12機関、(参加人員:約160名)による緊急避難、緊急通報、災害情報広報、交通規制、自衛防災本部設置、救出・救護、土のう構築、救急搬送、初期消火、消火延焼防止等の各種訓練を実施し、午前11時30分、本訓練は無事終了しました。

■ 串木野国家石油備蓄基地の概要

串木野基地は平成6年5月に完成。地下岩盤内に空洞を設け、地下水圧等により貯蔵原油を封じ込める地下岩盤タンク方式が採用されています。この方式は土地の有効利用、環境保全、安全性、経済性等に優れています。平成28年9月末現在、約168万klの原油が保管されています。

http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_007-10.html





総合防災訓練案内版



自衛防災本部設置訓練



現場指揮本部設置訓練



自衛救急隊救出・救護訓練



緊急搬送訓練 (救急車)



土のう構築訓練



初期消火訓練



消火延焼防止訓練(一斉放水)